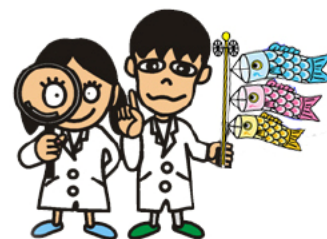


4月の衛研検査情報

～トピックス～



医動物・種類同定検査のまとめ

身近にいる虫で「これは何だろう？」と思うものはありませんか。虫の種類が分かれば、発生源や発生時期、人への害などが分かるため、効果的な対策を立てることができます。医動物担当では、各区福祉保健センターや事業者などの依頼を受けて、害虫類の種類同定検査を行っています。

今月号では、平成 22 年 10 月から平成 23 年 3 月の検査結果について写真付きで解説しています。

主な結果

種類同定検査を行った 14 検体のうち、昆虫類（ハチ目、チョウ目等）が 10 件（71.4%）でした。



「羽アリ」と「アリの結婚飛行」

毎年春先には、羽のはえたアリ（羽アリ）が灯火や窓際にたくさん飛んでくるため、不快害虫として相談が寄せられます。羽アリは羽の生えた雌アリと雄アリで、交尾のために「結婚飛行」をします。

「アリ」は、世界では約 8,800 種、日本では約 270 種が知られています。

今月号では、その中から「クロオオアリ」を一例として、羽アリとその結婚飛行について紹介しています。

食品等の苦情品検査

食品添加物担当では、異臭や異物混入などの苦情で各区福祉保健センターに届けられた食品等について、原因を探る検査を行っています。

今月号では、平成 22 年 10 月から平成 23 年 3 月に実施した食品等の苦情品の検査結果について、写真付きで解説しています。



主な結果 苦情品について原因究明のために実施した検査は 26 件、39 検体でした。苦情の内容は様々ですが、異物混入が多く見られました。

衛生研究所 WEB ページ情報

横浜市衛生研究所 WEB ページは、平成 10 年 3 月に開設され、感染症情報や保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。

主な結果 平成 23 年 2 月は、マイコプラズマ肺炎やアシネトバクター感染症、ヘモフィリスインフルエンザ b 型菌（ヒブ）に関するページのアクセス数が多くみられました。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください
http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/inspection_inf/



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査等の結果に解説を加え、毎月、「検査情報月報」として報告しています。